

案件概要表（草の根技術協力事業パートナー型）

I. 提案事業の概要	
1. 対象国名	カンボジア王国
2. 案件名	シムリアップ州ソトニクム保健行政区における安心安全なお産のための保健システム強化支援事業
3. 事業の背景と必要性	カンボジアは、都市部と地方部との保健格差が大きく、保健省の「保健戦略計画 2016-2020」では、質の高い保健医療サービスの提供と公平なアクセスの確保が優先政策として掲げられている。妊婦健診受診率と医療者介助分娩率及び施設分娩率との格差が最も大きいシムリアップ州では、安心安全な妊娠・出産の継続ケアを向上する取り組みが必要とされており、本事業対象地は、発展を続ける州都とそれ以外の農村地域との格差が大きく、妊婦健診受診率、医療者介助分娩率、施設分娩率は他地域と比較すると、いずれも最も低く、多くの女性が残されている現状がある。全ての妊婦の安心安全なお産を促進するために、地域の保健システムを強化する取り組みが必要となっている。
4. プロジェクト目標	シムリアップ州ソトニクム保健行政区における保健システムが強化され、安心安全な妊娠・出産が促進される
5. 対象地域	シムリアップ州・ソトニクム保健行政区
6. 受益者層 (ターゲットグループ)	【直接裨益者】妊婦：約 19,662 人、州保健局スタッフ 2 名、保健行政区スタッフ 5 名、リファラル病院スタッフ 10 名、保健センタースタッフ約 100 名、保健ボランティア約 160 名、 【間接裨益者】地域住民 推定約 30 万人
7. 生み出すべきアウト プット及び活動	◆アウトプット ①リファラル病院と保健センターの助産サービスが向上し、連携が強化される ②ボランティアの能力が強化され、保健センターとコミュニティの連携が強化される ③地域住民の母子保健、特に安全な妊娠・出産に関する知識が向上する ◆活動 ①保健行政区スタッフへの勉強会の実施と保健行政区スタッフによる研修やスーパービジョンの実施、リファラル病院と助産師への研修の実施 ②ボランティア会議のモニタリングとフィードバック、ボランティア能力強化研修、ポジティブな出産経験のプロモーションを実施 ③ボランティアが地域保健活動の教材を作成、保健教育・啓発活動を実施、妊婦の個別訪問を実施
8. 実施期間	(西暦) 2023年4月4日～2026年4月3日
9. 事業費概算額	99,984 千円
10. 現地カウンターパ ート	ソトニクム保健行政区
II. 実施団体の概要	
1. 提案団体名	特定非営利活動法人 ピープルズ・ホープ・ジャパン
2. 活動内容	「すべての人が健康で希望をもつてくらせるように」という理念のもと、「世界各国の人々に対して、健康及び医療環境の改善と向上に関する事業を行い、国際協力に寄与すること」を目的としている。「アジアの人々が健康に暮らせるように、保健・医療環境の向上にむけて教育を中心とした自立支援」を使命として、アジア諸国での健康改善事業や日本国内における緊急・復興支援事業を展開。